

**国 保 事 業 費 納 付 金 等 算 定  
標 準 シ ス テ ム  
機 器 等 調 達 仕 様 書  
( 沖 縄 県 )**

第 1.0 版

令和 8 年 2 月 13 日

## ■改版履歴

2026 年 1 月 29 日 (第 3.1 版) 国保中央会「令和 8 年 1 月 29 日第 3.1 版」をもとに作成。

日付	担当者	内容
R 7.12.16	渡慶次	初版
R 8.1.20	渡慶次	<p>P2 (1) 調達機器等の賃貸借期間について以下のとおり修正。  修正前：令和 8 年 4 月 1 日～令和 13 年 3 月 31 日  修正後：62 か月間  理由：現行機器とのデータ移行期間を考慮した期間とした。  (5) 納品期日について  修正前：令和 8 年 3 月 31 日 (火)  修正後：令和 8 年 5 月 1 日 (金)  理由：(1)の修正に伴う修正。</p>
R 8.1.20	渡慶次	P11 4.2.8 バックアップソフトウェアについて任意としていたが製品指定のため、文言修正。
R 8.2.05	渡慶次	<p>P10 データベースソフトウェアについて、採用バージョンが決定したため、バージョンの記載を更新した。  <b>【変更前】</b> <b>【変更後】</b>  (19.27.0.0.0) (19.28.0.0.0)</p>
R 8.2.05	渡慶次	<p>P16 6.1 保守期間について以下のとおり修正した。  <b>【変更前】</b> 保守期間：機器の入替から令和 13 年 3 月まで  <b>【変更後】</b> 保守期間：令和 8 年 5 月から令和 13 年 4 月まで</p>
R 8.2.05	渡慶次	<p>P17 6.4 国保中央会提示資料について以下のとおり修正した。  <b>【変更前】</b>  令和 8 年 4 月中旬予定  <b>【変更後】</b>  令和 8 年 4 月予定</p>
R 8.2.05	渡慶次	P12 4.3 補足「4. 2. ソフトウェア仕様」にて記載の各区分について凡例を追加しました。
R 8.2.05	渡慶次	P16 その他保守期間について 保守期間は 60 か月としました。
R 8.2.05	渡慶次	P20 「表 2 必要となるソフトウェア」について調達区分を追加しました。
R 8.2.05	渡慶次	P20 表 2 必要となるソフトウェア 項番 10 について備考欄を追記しました。
R 8.2.05	渡慶次	<p>P21 付録 B ソフトウェア仕様補足について  Oracle 製品の問い合わせ先について、電話番号を修正しました。  <b>【変更前】</b>  0120-155-096  <b>【変更後】</b>  050-3615-0035</p>

## はじめに

---

### 本書の用途について

国保事業費納付金等算定標準システム（以下「納付金システム」という。）に係る各都道府県調達分の機器は、令和 8 年 5 月で令和 3 年度の調達から 5 年が経過するため、令和 8 年度に、機器の入替が必要となる。機器の入替えにあたり、調達する機器及びソフトウェアの要件を提示するものである。

納付金システムは都道府県の判断により、システム設置拠点を都道府県とするか、国民健康保険団体連合会（以下、「国保連合会」という）とするかを選択することができる。

沖縄県では、システム設置拠点を国保連合会とし、国保連合会委託構成を採用しており、本内容について記載する。

### 商標類

- Adobe は、米国およびその他の国における Adobe の商標または登録商標です。
- Windows は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- Internet Explorer は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- Microsoft Edge は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- Microsoft Office は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- Oracle および Java は、Oracle、その子会社および関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- WebLogic は、Oracle、その子会社および関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- SVF は、ウイングアーク 1st 株式会社の登録商標です。
- インテル Core、Pentium Gold、Xeon は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- Apache HTTP Server は、Apache Software Foundation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Amazon Corretto は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## 目次

---

【国保連委託構成版】 .....	2
1 本調達の要件 .....	2
2 システム構成 .....	3
2. 1 システム構成図 .....	3
2. 2 構成する機器および役割 .....	4
3 ハードウェア要件 .....	5
3. 1 国保連合会内のハードウェア仕様 .....	5
3. 1. 1 納付金 Web サーバ .....	5
3. 1. 2 納付金サーバ .....	6
3. 1. 3 その他 .....	6
3. 2 国保連合会内のハードウェア台数 .....	7
4 ソフトウェア要件 .....	8
4. 1 ソフトウェア構成 .....	8
4. 2 ソフトウェア仕様 .....	10
4. 2. 1 OS .....	10
4. 2. 2 Web サーバ .....	10
4. 2. 3 アプリケーションサーバ .....	10
4. 2. 4 データベースソフトウェア .....	10
4. 2. 5 帳票ソフトウェア .....	11
4. 2. 6 帳票表示ソフトウェア .....	11
4. 2. 7 プログラム実行環境 .....	11
4. 2. 8 バックアップソフトウェア .....	11
4. 2. 9 ウィルス対策ソフトウェア .....	12
4. 2. 10 圧縮・解凍ツール .....	12
4. 2. 11 Web ブラウザ .....	12
5 ネットワーク要件 .....	13
5. 1 ネットワーク構成例 .....	13
5. 1. 1 ネットワーク仕様 .....	14
5. 2 国保連合会内のネットワーク機器仕様 .....	15
5. 2. 1 L2 スイッチ .....	15
5. 2. 2 その他 .....	15
5. 3 ネットワーク機器台数 .....	15
6 その他 .....	16
6. 1 保守期間について .....	16
6. 2 保守対象について .....	16
6. 3 保守内容について .....	16
6. 4 国保中央会提示資料 .....	17
6. 5 調達事業者納品物 .....	18
6. 6 導入に関わる作業内容と役割分担 .....	18
付録 A. 調達が必要となるハードウェアおよびソフトウェア一覧（構成別） .....	19
付録 B. ソフトウェア仕様補足 .....	21

## 【国保連委託構成版】

### 1 本調達の実要件

---

本調達は、納付金システムを導入することを目的とし、そのために必要な要件を示すものである。

本調達の範囲は、納付金システムで使用するハードウェア、ソフトウェア、ネットワークならびにこれらの導入に伴う作業を含むものであり、次の通りである。

- ① ハードウェアおよびソフトウェアの調達
- ② ハードウェアの設置に必要な備品の調達
- ③ ハードウェア、ソフトウェアの導入及び確認試験
- ④ ネットワークの接続、動作確認等
- ⑤ 国保連合会へ設置しているネットワーク機器などの設定作業等
- ⑥ 納入機器のバックアップ、及びリストア運用手順の提示と確認試験
- ⑦ 納品後、別途実施するネットワーク構築作業の問合せ対応

※調達業者の作業範囲は「6. 6 導入に関わる作業内容と役割分担」のとおりとする（以下、「調達業者作業範囲」という）

#### （1）調達機器等の賃貸借期間について

本調達にかかる賃貸借期間は令和8年5月1日から62か月間とする。

#### （2）入札範囲について

入札に付する範囲は、調達業者作業範囲とし、部分入札は認めない。

#### （3）入札内容について

入札書と併せて、以下の書類を提出すること。

- ① 調達業者作業範囲についての費用見積り

#### （4）調達業者の提出資料

調達業者は本会との契約締結前に以下の書類を提出すること。

- ① ハードウェアの仕様書
- ② ソフトウェアの仕様書
- ③ 導入、動作確認等の作業計画
- ④ 保守計画

※なお、提出資料の内容が調達業者作業範囲の要件に満たない場合、調達業者の負担で訂正を依頼するので、機器等の選定については、十分留意すること。

#### （5）納品期日について

令和8年5月1日（金）までに納品すること。

#### （6）設置場所について

設置場所は次のとおりとする。

- ・国保連合会：沖縄県浦添市内間4丁目1番1号 琉球銀行浦添ビル6階（リウムデータセンター）

## 2 システム構成

### 2. 1 システム構成図

国保連委託構成の構成を図 2-1 に示す。

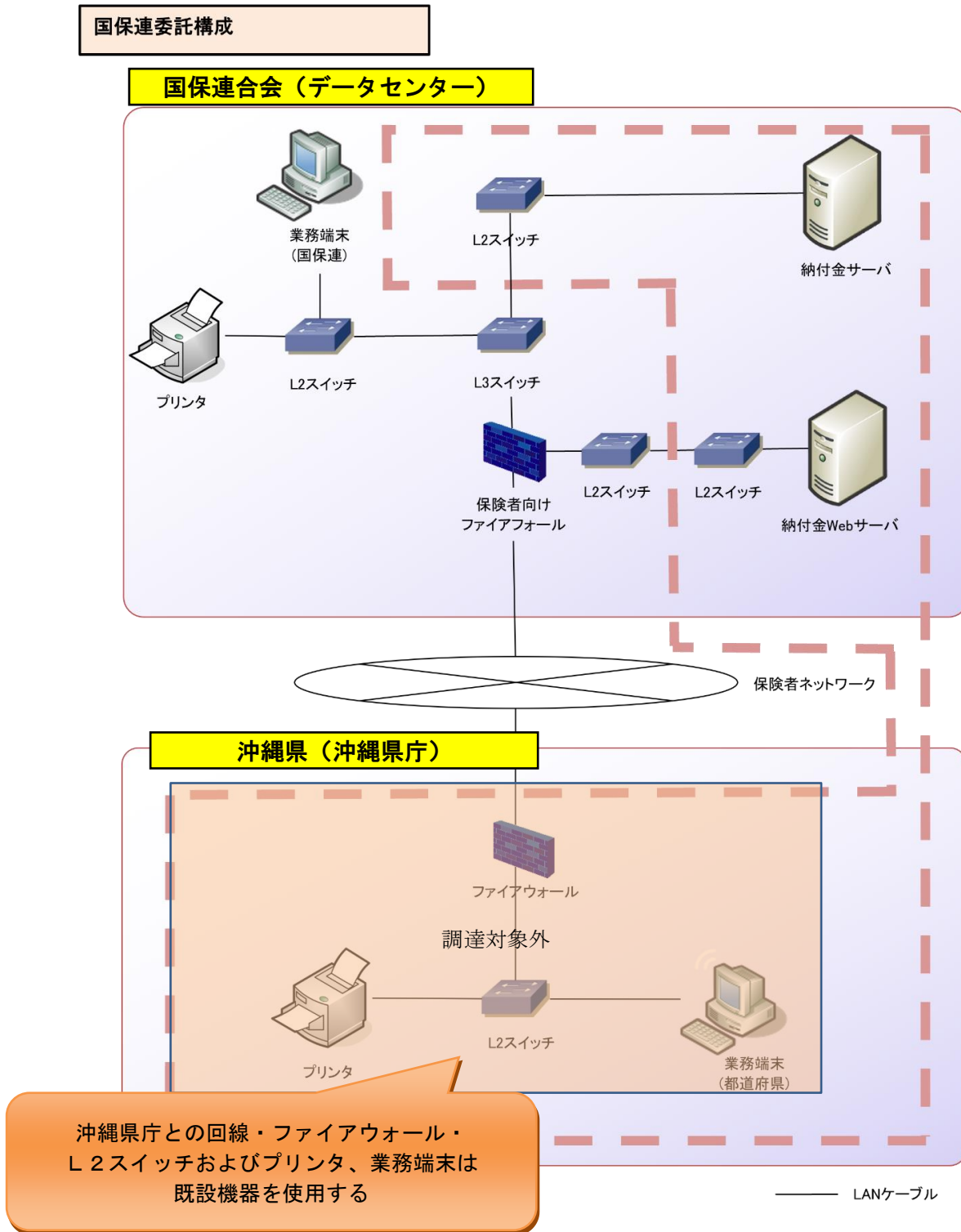


図 2-1 納付金システムの構成（国保連委託構成）

※納付金システムとしての導入範囲は太点線内とする。

また、導入範囲の機器について、インターネットへの接続を不可とする。

## 2. 2 構成する機器および役割

図 2-1 に示した導入機器とその役割を国保連合会と都道府県ごとに、表 2-1 および表 2-2 に示す。

表 2-1 国保連合会内の機器および役割

No.	機器名称	用途
1	納付金 Web サーバ	沖縄県庁及び国保連合会からのオンライン処理のリクエスト受付を行うサーバ。 国保連合会の DMZ セグメントに設置することとする。
2	納付金サーバ	納付金システムの実行環境。 保守作業時以外は、原則ログインを行わない。
3	L2 スイッチ※	サーバとスイッチ間の通信を行う。

\*ネットワーク機器および回線については、「5 ネットワーク要件」に記載する。

表 2-2 都道府県内の構成の機器および役割

No.	機器名称	用途
1	業務端末（都道府県）	都道府県職員が納付金システムを利用する際の操作端末。
2	プリンタ	納付金システムにて出力した帳票を印刷する。

※ネットワーク機器および回線については、「5 ネットワーク要件」に記載する。

### 3 ハードウェア要件

#### 3. 1 国保連合会内のハードウェア仕様

##### 3. 1. 1 納付金 Web サーバ

納付金 Web サーバの仕様を表 3-1 に示す。

表 3-1 納付金 Web サーバの仕様

No.	区分	仕様
1	CPU	<ul style="list-style-type: none"><li>・インテル Pentium Gold G7400 プロセッサ（クロック数 3.70GHz、2 コア）シリーズ 相当であること。</li><li>・2 コア 4 スレッド以内であること。</li><li>・ソケット数は 2 個以下であること。</li></ul>
2	物理メモリ	<ul style="list-style-type: none"><li>・8GB 以上であること。</li></ul>
3	内蔵ディスク	<ul style="list-style-type: none"><li>・OS 認識容量 256GB 以上であること。</li><li>・RAID1+0 または RAID 6 のいずれかの構成であること。</li></ul>
4	OS	<ul style="list-style-type: none"><li>・Windows Server 2022 Standard であること。</li></ul>
5	ネットワークインタフェース	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本仕様として、ポート数を 1 ポート以上有すること。</li><li>・1000Base-T 対応のインタフェースであること。</li><li>・専用のハードウェア管理（遠隔監視・操作）用ポートを有すること。</li></ul>
6	ファイルフォーマット	<ul style="list-style-type: none"><li>・NTFS フォーマットであること。</li></ul>
7	電源	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源は単相 100V（コンセントプラグは NEMA 規格 5-15P）であること</li></ul>
8	インタフェース	<ul style="list-style-type: none"><li>・USB2.0 以上を有すること。</li><li>・USB 接続装置数分のポート数に加え、空きポートを 2 ポート以上有すること。</li><li>・CD/DVD の読み取りおよび書き込みができること。（外付けドライブも可能とする。）</li><li>（DVD または USB 接続可能な HDD または SSD でのバックアップ取得を想定しているため）※</li></ul>
9	設置要件	<ul style="list-style-type: none"><li>・ラックマウント型であること。</li><li>・19 インチラック（2U 以下）に搭載可能となるように、ラックのレール等必要な機器がある場合には調達品に含めること。</li></ul>
10	リカバリ媒体（環境構築後）	<ul style="list-style-type: none"><li>・環境構築後の状態にリカバリできるメディアを作成し納品すること。</li></ul>



### 3. 1. 2 納付金サーバ

納付金サーバの仕様を表 3-2 に示す。

表 3-2 納付金サーバの仕様

No.	区分	仕様
1	CPU	<ul style="list-style-type: none"><li>・インテル Xeon E-2414 プロセッサ（クロック数 2.60GHz、4 コア）シリーズ 相当であること。</li><li>・4 コア 4 スレッド以内であること。</li><li>・ソケット数は 2 個以下であること。</li></ul>
2	物理メモリ	<ul style="list-style-type: none"><li>・32GB 以上であること。</li></ul>
3	内蔵ディスク	<ul style="list-style-type: none"><li>・OS 認識容量 512GB 以上であること。</li><li>・RAID1+0 または RAID 6 のいずれかの構成であること。</li></ul>
4	OS	<ul style="list-style-type: none"><li>・Windows Server 2022 Standard であること。</li></ul>
5	ネットワークインタフェース	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本仕様として、ポート数を 1 ポート以上有すること。</li><li>・1000Base-T 対応のインタフェースであること。</li><li>・専用のハードウェア管理（遠隔監視・操作）用ポートを有すること。</li></ul>
6	ファイルフォーマット	<ul style="list-style-type: none"><li>・NTFS フォーマットであること。</li></ul>
7	電源	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源は単相 100V（コンセントプラグは NEMA 規格 5-15P）であること。</li></ul>
8	インタフェース	<ul style="list-style-type: none"><li>・USB2.0 以上を有すること。</li><li>・USB 接続装置数分のポート数に加え、空きポートを 2 ポート以上有すること。</li><li>・CD/DVD の読み取りおよび書き込みができること。（外付けドライブも可能とする。） （DVD または USB 接続可能な HDD でのバックアップ取得を想定しているため）</li></ul>
9	設置要件	<ul style="list-style-type: none"><li>・ラックマウント型であること。</li><li>・19 インチラック（2U 以下）に搭載可能となるように、ラックのレール等必要な機器がある場合には調達品に含めること。</li></ul>
10	リカバリ媒体（環境構築後）	<ul style="list-style-type: none"><li>・環境構築後の状態にリカバリできるメディアを作成し納品すること。</li></ul>

### 3. 1. 3 その他

納入時にハードウェアの BIOS やファームウェアはメーカーが推奨する最新のバージョンにアップデートされていること。

### 3. 2 国保連合会内のハードウェア台数

国保連合会内のハードウェア台数を表 3-5 に示す。

表 3-5 国保連合会内のハードウェア台数

No.	機器名称	台数	台数の考え方
1	納付金 Web サーバ	1 台	シングル構成。
2	納付金サーバ	1 台	シングル構成。

## 4 ソフトウェア要件

### 4. 1 ソフトウェア構成

導入機器ごとに必要なソフトウェア構成を表 4-1 に示す。

表 4-1 導入機器ごとに必要なソフトウェア構成

No.	対象ソフトウェア	納付金 Web サーバ	納付金 サーバ
1	OS	○	○
2	Web サーバソフトウェア	○	○
3	アプリケーションサーバソフトウェア	-	○
4	データベースソフトウェア	-	○
5	帳票ソフトウェア	-	○
6	帳票表示ソフトウェア	-	○
7	プログラム実行環境	-	○
8	バックアップソフトウェア	○	○
9	ウィルス対策ソフトウェア	○	○
10	オフィス製品	-	-
11	圧縮・解凍ツール	○	○
12	Web ブラウザ	○	○

○：必須 △：任意 -：対象外

各ソフトウェアの詳細を表 4-2 に示す。

表 4-2 各ソフトウェアの詳細

No.	ソフトウェア	内容
1	OS	オペレーティングシステム。
2	Web サーバ	業務端末（沖縄県）や業務端末（国保連）のオンライン処理におけるリクエストを受け付ける機能。
3	アプリケーションサーバ	アプリケーションプログラムを実行するソフトウェア。
4	データベースソフトウェア	データベースの管理を行うソフトウェア。
5	帳票ソフトウェア	納付金システムにおいて、帳票出力するためのソフトウェア。
6	帳票表示ソフトウェア	出力した帳票を表示するためのソフトウェア。
7	プログラム実行環境	納付金システムにおけるプログラムの実行環境。
8	バックアップソフトウェア	対象機器のシステムバックアップおよびデータバックアップを行い、リストアすることを可能とするソフトウェア。
9	ウィルス対策ソフトウェア	侵入したウィルスを検知、駆除するソフトウェア。
10	オフィス製品	沖縄県職員が使用するオフィス製品
11	圧縮・解凍ツール	ファイルの圧縮、解凍および暗号化を行うソフトウェア。
12	Web ブラウザ	納付金システムのアプリケーションを動作させるためのソフトウェア。

## 4. 2 ソフトウェア仕様

### 4. 2. 1 OS

「3 ハードウェア要件」にて記載した OS を使用すること。

### 4. 2. 2 Web サーバ

Web サーバは表 4-3 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-3 Web サーバ

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Apache HTTP Server	2.4.63	64bit	Apache	配布
2	Oracle WebLogic Server Web Server Plugins*	12c R2 (12.2.1.4.0)	64bit	Oracle	—*

\*「Oracle WebLogic Server Standard Edition 14cR1」に含まれる。

### 4. 2. 3 アプリケーションサーバ

アプリケーションサーバは表 4-4 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-4 アプリケーションサーバソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Oracle WebLogic Server Standard Edition	14c R1 (14.1.1.0.0)	64bit	Oracle	調達

### 4. 2. 4 データベースソフトウェア

データベースソフトウェアは表 4-5 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-5 データベースソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Oracle Database Standard Edition 2	19c* (19.28.0.0.0)	64bit	Oracle	調達
2	Oracle Client	19c* (19.28.0.0.0)	64bit	Oracle	調達

\*19.28.0.0.0を導入するために、19.3.0.0.0の資材とOPatchを入手すること。

#### 4. 2. 5 帳票ソフトウェア

帳票ソフトウェアは表 4-6 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-6 帳票ソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	SVF KJNSS パック（サーバ版）*	2026.0	64bit	ウイング アーク	調達

\*付録 B「ソフトウェア仕様補足（1）帳票ソフトウェア」を参照すること。

#### 4. 2. 6 帳票表示ソフトウェア

帳票表示ソフトウェアは表 4-7 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-7 帳票表示ソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Adobe Acrobat Reader DC	2021.011. 20039	32bit	Adobe	配布

#### 4. 2. 7 プログラム実行環境

プログラム実行環境は表 4-8 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-8 プログラム実行環境

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Oracle Java Standard Edition	1.8.0_341	64bit	Oracle	—*
2	Amazon Corretto	1.8.0_372	64bit	Amazon	配布

\*「Oracle WebLogic Server Standard Edition 14cR1」に含まれる。

#### 4. 2. 8 バックアップソフトウェア

バックアップソフトウェアは以下の製品を使用すること。

表 4-9 バックアップソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Ghost Solution Suite*	-	64bit	Broadcom	調達

\* 「付録 A 調達が必要となるハードウェアおよびソフトウェア一覧（構成別）」に記載の要件を満たすこと。なお、最新の Ver を調達すること。

#### 4. 2. 9 ウィルス対策ソフトウェア

ウィルス対策ソフトウェアは表 4-10 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-10 ウィルス対策ソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	TRSL ウイルスバスター コーポレートエディション Plus (通称 Apex One)	-	-	トレンド マイクロ-	配布*

\*調達対象機器へのウィルスパターンファイル配信については、保険者ネットワークに設置している管理サーバより配信する。

#### 4. 2. 10 圧縮・解凍ツール

圧縮・解凍ツールは表 4-12 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-12 圧縮・解凍ツール

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	7-Zip	22.01	64bit	-	配布

#### 4. 2. 11 Web ブラウザ

Web ブラウザは表 4-13 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-13 Web ブラウザ

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元	調達区分
1	Internet Explorer	11	32bit	Microsoft	—*

\*OS に標準搭載される。

#### 4. 3 補足

「4. 2. ソフトウェア仕様」にて記載の各区分について、凡例を以下に示す。

区分	種類	内容
調達区分	調達	納付金システムとして製品の調達が必須であるもの
	配布	国保中央会および国保連合会から配布するため、機器調達業者での調達は不要であるもの。

国保連合会内および都道府県内のネットワーク構成例を図 5-1 に示す。

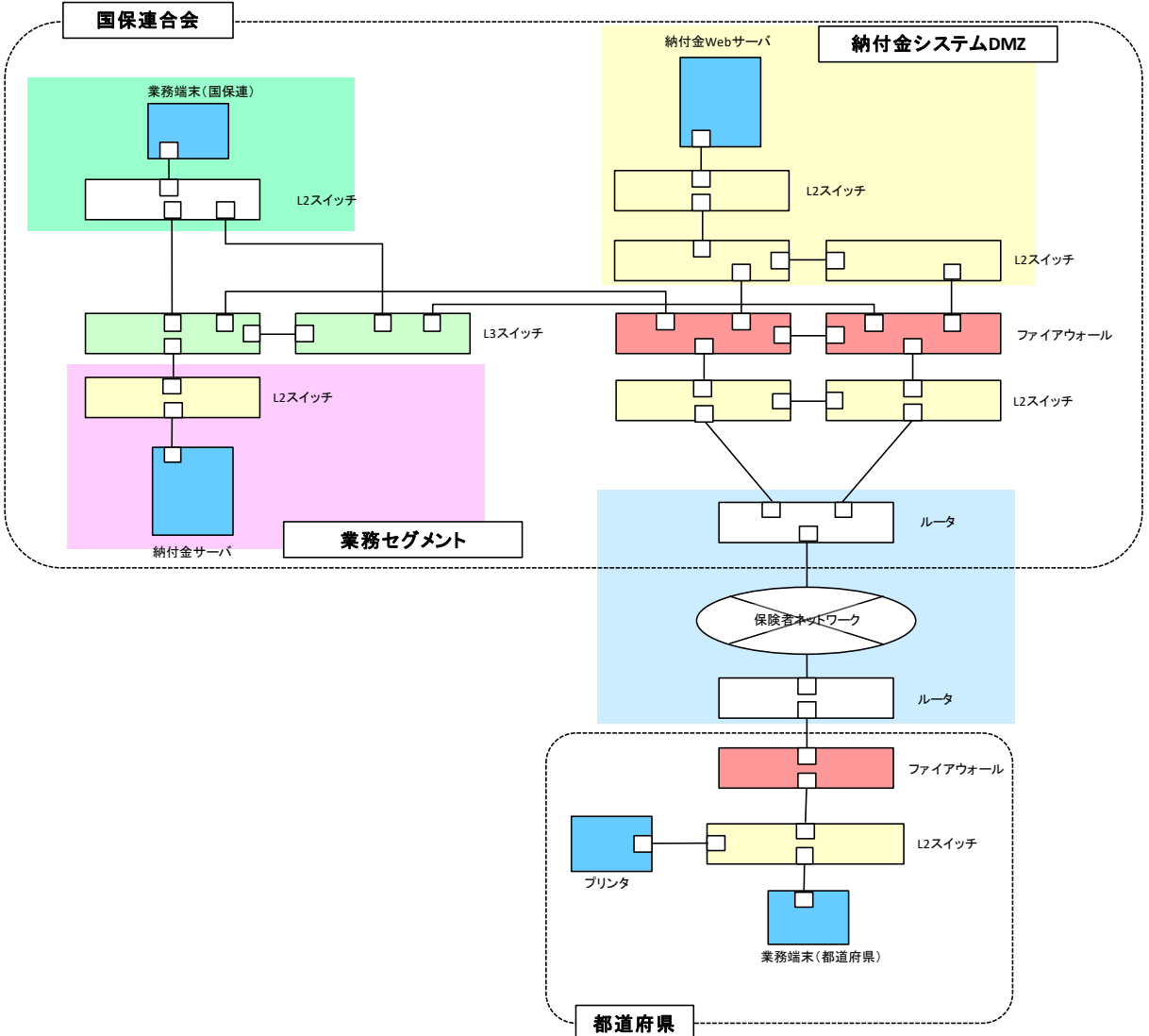


図 5-1 ネットワーク接続構成例



### 5. 1. 1 ネットワーク仕様

次の項目を考慮して、ネットワークを構成すること。

- (1) 国保連合会側のネットワークは、医療保険ネットワークを介して国保総合システムと接続するため、都道府県側のネットワークにおいても、**Web 閲覧**やインターネットメールなどのシステムとの通信経路を分割すること。

なお、両システム間で通信する場合には、ウィルスの感染のない無害化通信を図ることとし、**OS** アップデートやウィルス対策ソフトのパターンファイル更新などにおいても、インターネットに接続した利用はしないこと。

## 5. 2 国保連合会内のネットワーク機器仕様

ネットワーク機器の仕様は次のとおりとする。

### 5. 2. 1 L2 スイッチ

国保連合会内に設置する L2 スイッチの仕様を表 5-1 に示す。

表 5-1 L2 スイッチの仕様

No.	区分	仕様
1	ネットワークインタフェース	8 ポート以上。 RJ-45 コネクタ (100/1000Mbps)。
2	パフォーマンス	L2 スイッチ内の全ポートを使用した場合についても、スイッチ容量が枯渇しないこと。
3	電源	電源は単相 100V (コンセントプラグは NEMA 規格 5-15P) であること。
4	機能	オートネゴシエーション機能を保持すること。
5	インタフェース	通信速度の固定、duplex の全二重固定が可能なこと。 未使用ポートの閉塞が可能なこと。
6	VLAN	ポート VLAN が設定可能なこと。
7	STP 機能 (BPDU 透過機能)	STP の管理通信である BPDU (Bridge Protocol Data Unit) を透過する機能が使用可能であること。
8	時刻同期機能	NTP クライアント機能が使用可能なこと。
9	設置要件	ラックマウント型であること。 ・ 19 インチラック (2U 以下) に搭載可能となるように、ラックのレール等必要な機器がある場合には調達品に含めること。

### 5. 2. 2 その他

#### (1) LAN ケーブル

国保連合会内の LAN 通信に必要な LAN ケーブル (5e、6 または 6A) を必要数用意すること。表 5-2 参照。

## 5. 3 ネットワーク機器台数

ネットワーク機器台数を表 5-2 に示す。

表 5-2 ネットワーク機器台数

No.	設置場所	機器名称	台数	調達要否
1	国保連合会 (データセンター)	L2 スイッチ	2 台	新規調達
2		LAN ケーブル (10m)	6 本	新規調達
3	沖縄県	L2 スイッチ	1 台	調達不要 (既設利用)
4		ファイアウォール	1 台	調達不要 (既設利用)
5		LAN ケーブル	必要数	調達不要 (既設利用)

## 6 その他

---

### 6. 1 保守期間について

保守期間を以下に示す。ただし、契約については、付録 A.表 2 中の「備考欄：初年度対象」については年度ごとに本会と行うこととする。

保守期間：令和 8 年 5 月から令和 13 年 4 月までとする。

### 6. 2 保守対象について

保守対象は、本書にて調達するすべてのハードウェアおよびソフトウェア（追加調達分の機器、ミドルウェアも含む）とする。保守期間において、保守部材、ディスク等増設部材、消耗品を継続的に提供可能なこと。

### 6. 3 保守内容について

保守内容を以下に示す。

- (1) ハードウェアおよびソフトウェアなどの保守時間帯については、平日 9 時～17 時とする。なお、契約の際には、提示された保守メニューにより見直しを行う可能性がある。
- (2) 保守期間において、保守部材、ディスクなど増設部材、消耗品を継続的に提供可能なこと。
- (3) 保守部材、増設部材、消耗品の供給が維持できない場合は、同等以上の機能・性能を満たす代替機への置き換えを可とするが、置き換えにかかる費用は機器調達業者が負担すること。
- (4) 保守部材の配送および、故障品の送付費用は、保守費に含むものとする。
- (5) 故障時の機器交換についてはオンサイト交換を基本とする。
- (6) 業務継続の支障がある場合、機器調達業者が納入した機器などに起因する障害であると認められた時点から、都道府県と協議の上設定した時間内に業務が再開可能となるように暫定対処（活性交換不可部品の場合、障害機器を停止指示など、本会およびサポートサイトと連携し暫定対処を検討する）を行うこと。
- (7) 納入したハードウェアおよびソフトウェアなどにおいて、重大な問題や同一事象の障害、切り分けが困難な事象が発生した場合、部品交換にとどまらず、必要な技術者を派遣し、本会およびシステム開発業者と協力して、速やかに原因調査および対策案を検討すること。また、その状況については、随時報告すること。なお、必要に応じて現地作業を実施して、部品交換やファームアップ、適用手順書含むパッチ提供などの措置により障害対応および品質向上を図ること。なお、これらに関わる一切の経費は機器調達業者が負担すること。
- (8) 保守については、本調達対象のファームウェア、OS およびミドルウェアなどを含めた障害一次切り分けを主体的に行い、調達対象機器などに不具合の可能性のある限り、原因調査、対策案の提示など障害対応を行うこと。
- (9) HDD 障害時において、HDD を交換する場合は、情報漏えいを防ぐための対策\*を行うこと。また、HDD 内のデータについては必ず消去を行い、HDD のデータを消去したことを示す証明書を提出すること。

\*現地で HDD のデータ消去やデータロックして搬出するなど。

#### 6. 4 国保中央会提示資料

機器の設置構築および動作確認に必要な資料の一覧を、表 8-1 に示す。

表 8-1 国保中央会提示資料一覧

No.	資料名	概要	提供日
1	インストールガイド (機器構築編)	納付金システムの機器構築について記載した資料。	令和 8 年 4 月予定
2	インストールガイド (アプリケーション編)	納付金システムのインストールと、環境設定の初期設定内容について記載した資料。	令和 8 年 4 月予定
3	データ移行手順書	現行の納付金システムのデータを入替後の機器に移行する手順について記載した資料。	令和 8 年 4 月予定

## 6. 5 調達事業者納品物

調達事業者が納品すべき資料・資材の案を表 6-2 に示す。

表 6-2 調達事業者納品物一覧

No.	作業区分	資料名
1	作業実施計画	作業実施計画書
2	環境構築準備	導入手順書
3		導入資材（構築スクリプト、コンフィグ）
4		運用スクリプト
5		運用手順書（ベンダ固有製品など）
6	物品の調達	調達対象機器一式
7		インストールメディア一式
8	環境構築／ 本設置・現地設定	リカバリメディア
9		テスト仕様書兼結果確認書
10		電源系統図
11		ラック搭載図
12		設置図面
13		ケーブル結線図
14		ラベル対応表
15		納品物一覧
16		諸元表
17		ハードウェア搭載図
18		ライセンス一覧
19		シリアル番号一覧

## 6. 6 導入に関わる作業内容と役割分担

「別紙\_納付金算定システム作業分担表.xlsx」参照

## 付録A. 調達が必要となるハードウェアおよびソフトウェア一覧（構成別）

本編「2. 1 システム構成図」（破線内）に記載の機器を、一覧としてまとめたものを下表1に示す。本編「4. 2 ソフトウェア仕様」に記載の製品を一覧としてまとめたものを下表2に示す。詳細については、本編をご参照いただきたい。

表1 必要となるハードウェア

No.	機器名称	調達要否	備考
1	納付金サーバ	○	
2	L2 スイッチ (納付金サーバ用)	○	
3	L2 スイッチ (納付金 Web サーバ用)	○	
4	納付金 Web サーバ	○	
5	ファイアウォール	—	沖縄県庁既設機器
6	L2 スイッチ	—	沖縄県庁既設機器
7	業務端末	—	沖縄県庁既設機器
8	プリンタ	—	沖縄県庁既設機器

○：必須   —：対象外

表 2 必要となるソフトウェア

No.	分類	製品名	国保連委託構成		調達 区分	備考
			納付金 サーバ	納付金 Web サーバ		
1	サーバ OS	Windows Server 2022 Standard Edition	○	○	—	国保連会合より提供
2	Web サーバ ソフトウェア	Apache HTTP Server	○	○	配布	
3		Oracle WebLogic Server Web Server Plugins	○	○	—	
4	AP サーバ ソフトウェア	Oracle WebLogic Server Standard Edition	○	—	調達	初年度対象 ※調達日から 1 年分
5	帳票管理 ソフトウェア	SVF KJNSS バック (サーバ版)	○	—	調達	
6	帳票表示 ソフトウェア	Adobe Acrobat Reader DC	○	—	配布	
7	アプリケーション 実行環境 ソフトウェア	Oracle Java Standard Edition	○	—	配布	
8		Amazon Corretto	○	—	配布	
9	データベース管理 ソフトウェア	Oracle Database Stanard Ediion 2	○	—	調達	初年度対象 ※調達日から 1 年分
10		Oracle Client	○	—	調達	初年度対象 ※調達日から 1 年分
11	バックアップ ソフトウェア	Ghost Solution Suite	○	○	調達	
12	ウイルス対策 ソフトウェア	TRSL ウイルスバスター コーポレー トエディション Plus (通称 Apex One)	○	○	配布	
13	圧縮・解凍ツール	7-Zip	○	○	配布	
14	インターネット ブラウザ	Internet Explorer	○	○	—	
15		Microsoft Edge	○	○	—	

○：必須 △：任意 —：対象外 ※製品未指定

## 付録B. ソフトウェア仕様補足

---

### (1) 帳票ソフトウェア

#### 「SVF KJNSS パック」

SVF KJNSS パックを購入する際の問い合わせ先を以下に示す。

問い合わせ時に、購入する団体名と構成（国保連委託構成）が必要となるため用意すること。

会社名	ウイングアーク 1 s t 株式会社
部署名	営業本部 パートナー営業統括部 ビジネスソリューション推進グループ
氏名	SVF 国保事業費納付金等算定標準システム担当
電話	03-5962-7300
受付時間	月～金 9：00～18：00 (祝日・年末年始休業日を除く)
電子メールアドレス	svfkjnss@wingarc.com

### (2) Oracle 製品

オラクルから直接購入する際の問い合わせ先を以下に示す。

会社名	日本オラクル株式会社
電話	050-3615-0035
受付時間	月～金 9：00～12：00、13：00～17：00 (祝日・年末年始休業日を除く)
問い合わせフォーム	<a href="https://faq.oracle.co.jp/app/ask/referer_id/contact">https://faq.oracle.co.jp/app/ask/referer_id/contact</a>